

2011 年度 中央大学特定課題研究費 一研究報告書一

所属	法務研究科	身分	教授
氏名	落合 誠一		
NAME	OCHIAI SEIICHI		

1. 研究課題

(和文) わが国の株式会社のコーポレート・ガバナンス法制のあり方

(英文) What the way Japanese Corporate Governance should be

2. 研究期間

2年間

3. 研究の概要 (背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600 字程度、英文 50word 程度)

(和文)

欧米においてはコーポレートガバナンス法制のあり方をめぐって活発な議論が展開されており、この流れは我が国でも例外ではない。折しも会社法の改正が法制度で検討されており、我が国のあり方を検討せしめようと考えた。1年目は文献収集に力を入れ、研究会等にも積極的に参加し、あり方に関与する問題の所在の発見に努めた。2年目は、1年目の成果を踏まえさらに検討を行った。とりわけ取締役会のあり方、取締役の責任等に焦点をあてた。その結果は、多重代表制に関与する論文として一部結果した。

(英文)

I plan to study what the way Japanese Corporate Governance should be. Because Corporate Governance certainly one of the key issues not only Japan but also other major developed countries. I focus on the function of board of directors as well as liability of directors,

4. おもな発表論文等（予定を含む）

【学術論文】（著者名、論文題目、誌名、査読の有無、巻号、頁、発行年月）

葛谷誠一「多重代表制における完全子会社の取締役責任」  
前田重行先生古稀記念『法学・金融法の新潮流』  
査読無，2013年1月，商事法務

【学会発表】（発表者名、発表題目、学会名、開催地、開催年月）

【図 書】（著者名、出版社名、書名、刊行年）

葛谷他編著『会社法制度見直しと視点』商事法務，2012年  
日本取締役協会編『独立取締役の基礎知識』中央経済，2013年

【その他】（知的財産権、ニュースリリース等）